



学校教育目標

# 学校だより くんとぅ 薫 降

令和4年8月26日(金)

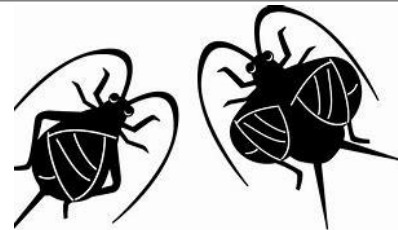
かほく市立七塚小学校

校長 宗廣 進一

「自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成」

## 二学期のスタート

今年も「暑いですね～」と挨拶代わりに言っていた夏でしたが、季節はちゃんと移ろっていくもので、一雨ごとに暑さも納まり、今では早朝涼しい風を感じることもあります。夜には虫の声が聞こえてくるようになりました。



さて、夏休みもあと5日になりました。先日の登校日には、たくさんの子どもたちの元気な様子を見ることができ、心身の充実ぶりが伺えました。二学期が楽しみです。日々の授業や遊びの中で、また、運動会やマラソン大会など学校行事の中で、さらに児童会や委員会活動の中で、友だちや先生、上級生や下級生、ご家族の方々や地域の方々に助けられ、支えられて一層の成長を見せてくれることでしょう。この二学期も新型コロナウイルス感染症や熱中症への対策を講じながらの学習活動になりますが、子どもたちと共に努力していきたいと思っています。今後ともご協力をお願いします。

## 来年度、七塚小学校は150歳の誕生日を迎えます



現在の光源寺さん

7月4日は七塚小学校の創立記念日。明治政府の「邑に不学の戸なく、家に不学の人なからん事を期す」という太政官布告により、ここ七塚の地に明治6年、木津の光源寺さんの御堂で村落学校として設立され、明治40年には現在の場所に校舎が落成しました。設立以来、永き時が過ぎた七塚小学校は今年の7月4日で満149歳となり、来年度は150周年を迎える歴史と伝統ある七塚小学校です。

一時期、浜辺で運動会を行ったこと、火災で校舎が全焼した時は、地域の人々が校舎再建に向けて一生懸命だったこと。校訓「自治三訣 人のおせわにならぬよう 人のお世話をするよう そしてむくいを求めぬよう」は、後藤新平が七塚を訪問した折の児童や青年への修養講話であること等が、沿革誌に記されています。



大正から昭和にかけて行われた海辺での運動会

脈々と受け継がれてきた長い歴史の中で、常に地域の学校として大事にされてきたことが分かります。感謝の気持ちも込めて来年度は創立150周年の記念行事を行います。



明治40年落成の校舎

## 感染症対策をしっかりと

新型コロナウイルス感染を予防しながら子ども達の学ぶ機会を保障するため、二学期もできる限りの感染症対策を行いながらしっかりと授業を行っていきます。ご家庭では下記のことについてご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

- 【登校前の検温】 37.5度以下であることを確認してから登校して下さい。
- 【体調異常時の対応】 発熱や倦怠感、のどの違和感などの風邪の症状等、体調がいつもと少しでも違うときや、濃厚接触者の疑いがある場合には、学校に電話連絡し(7:40以降)、登校を控え、かかりつけ医などの身近な医療機関に電話相談し、受診して下さい。また、同居の家族に同様の症状がみられる場合でも登校を控えて下さい。